

オートデスク3Dハッカソン

開催日:2014年10月 4日(土)・18日(土)

会 場:オートデスク株式会社 24階 特設会場

「オートデスク 3D ハッカソン」では、オートデスクが提供する次世代のクラウド プラットフォームを利用して、3D の利用可能性を探る開発イベントです。

自由な発想で、面白い！ と思ってしまうようなアイデアを、今までにない方法で世の中に広めてみませんか？

開催概要

日時	2014年10月4日（土曜日）、10月18日（土曜日）
会場	オートデスク株式会社 24階 特設会場
定員	40名
主催	オートデスク株式会社
参加費	無料（事前登録制）
対象	CAD/CG エンジニア、Web 開発者、Web デザイナー、最新のモバイル・クラウド テクノロジと3Dデザイン/3D モデルの融合・利用に興味のあるプログラマ、または、マーケティング担当の方

プログラム

Day1 2014年10月4日（土曜日）

9:30～	開場、受付け
10:00～12:00	ルールと技術解説（提供するAPIと開発方法、クラウドの仕組み、認証等）
12:00～13:00	休憩（スナック・ドリンクをご用意しております）
13:00～14:00	個人スキルと得意分野の申告、参加目的の自己紹介
14:00～15:00	初期アイデア出し（個人レベル）とチーム編成
15:00～17:30	チーム アイデアと整理、分担決め
17:30～18:00	チーム別のAutodesk 360 プロジェクト作成

Day2 2014年10月18日（土曜日）

9:00～	開場
9:00～16:00	早いもの順開発着手（スナック・ドリンクをご用意しております/昼食は各チーム適宜）
16:00～17:00	各チーム発表
17:00～17:30	投票
17:30～18:00	順位発表とクロージング

※ 本プログラムは、変更の可能性があります。あらかじめご了承くださいますようお願いします。

※ ご参加いただくには事前登録が必要です（無料）。登録方法については裏面をご覧ください。

ご提供するテクノロジ

Data & View サービス API

ゼロクライアント

WebGL 対応ブラウザがあれば OK

HTML5 実装

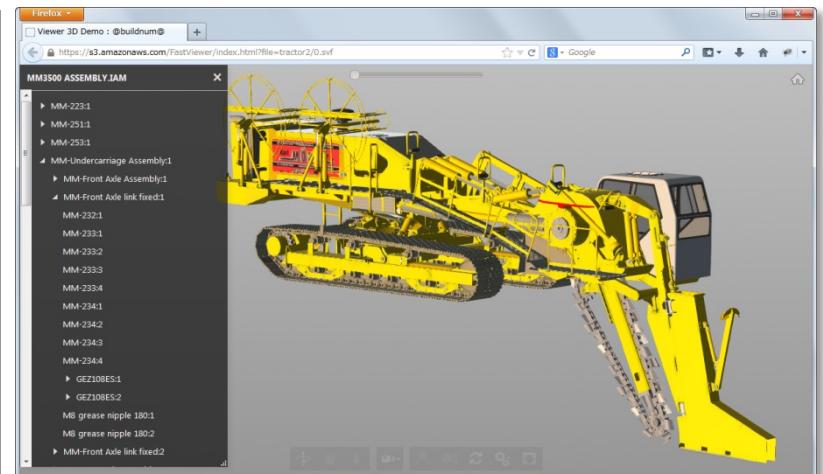
最新の Web テクノロジ

ストリーミング

大規模モデルの表示が高速

高品質表示

陰影、マテリアル等を高度に表現



画面のズーム、パン

モデル分解表示

一意な ID による識別と外部メタデータとの連携

モデルツリー表示

オブジェクトプロパティ表示

JavaScript API による制御

オブジェクト選択

キーワードによるモデル検索

REST API による Translation Service 利用

ReCap Photo サービス API

写真から 3D モデルを生成するクラウドサービス

ストリーミング

大規模モデルの表示が高速

生成した 3D モデルのダウンロード

点群、メッシュ データ形式が利用可能

HTML 5

WebGL 対応ブラウザで 3D 表示(予定)

REST API

写真から 3D モデル生成過程を自動化



ご参加いただくには事前登録が必要です（無料）。

お申込みは

<http://autodesk.expoline.jp/3dhackathon/>

まで